

USER'S MANUAL

SUPER ESCON
業務積算システム
導入ガイド

はじめに

このたびは、弊社商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

弊社では、お客様の業務をより迅速により効率的に支援するソフトウェアをご提供するため、アプリケーションの開発・販売を行っております。

設立当初より、土木・建設業界の皆様とは、高度な機能を有した、誰にでも簡単に使えるハンドリングの良さで信頼と実績を築いてまいりました。

弊社の商品は、さまざまに変化する土木・建設業界の環境に対応したソフトウェア開発をはじめ、品質の向上・サポートの強化・新情報の提供と、アプリケーションの開発から販売・メンテナンスまで一貫した体制により創意工夫をおこなっております。

弊社の商品をご利用いただく事により、業務の省力化・迅速化に少しでもお役に立てれば幸いです。

また、『ユーザーズマニュアル』に関しましては、PDF ファイルにし、商品に組み込んでご提供させていただいております。

皆様には、なにとぞ主旨ご理解の上、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

(株) 総合システム

本書の読み方

本書では、お買い上げいただいたプログラムのご使用上の注意点、インストール方法、などについて解説しています。

1. お使いになる前に

ご購入いただいた製品の梱包内容、ご使用上の注意点、操作の上でお困りになったときの対処方法について解説しています。

2. プログラムのインストール方法

お手元のパソコンにプログラムをインストールし、ご使用できる状態になるまでの方法について解説しています。

3. 導入後のメンテナンス他

導入後のライセンスの追加や年度改訂時の作業、その他プログラムについて解説しています。

目次

はじめに	3
本書の読み方	4

1. お使いになる前に

1.1 製品の内容	6
1.2 使用上の注意	7
1.3 お困りになった時は	8

2. プログラムのインストール方法

2.1 必要環境	9
2.2 ご使用環境の確認	10
2.2.1 スタンドアロン環境	10
2.2.2 LAN 環境	10
2.3 インストールプログラムと順序	11
2.4 CodeMeter (コードメーター) ランタイムキットのインストール	13
2.5 .NET Framework の有効化	18
2.5.1 .NET Framework3.5 を有効にする	19
2.6 SUPER ESCON 業務積算・プログラム/データベースのインストール	24
2.7 ネットワークサーバーの起動	28

3. 導入後のメンテナンス他

3.1 製品またはライセンスを追加された場合	31
3.1.1 プロテクト情報の更新	31
3.2 アンインストールの方法	33
3.3 プロテクトキー関連のプログラムについて	38
3.3.1 Web アドミン	38
3.3.2 WibuCmRaC ファイルの作成	43
3.4 マニュアルについて	47
3.5 その他	50
3-5-1 トラブルシューティング	50
3-5-2 ウイルス対策ソフトウェア別対応	53

1. お使いになる前に

▶ 1.1 製品の内容

この製品は以下の内容で構成されています。

■メディア

ご購入時に以下のメディアを提供いたします。



製品 CD

製品 CD の内容

- SUPER ESCON 業務積算プログラム
- マニュアル（操作方法）(PDF ファイル)
- マニュアル（導入ガイド）(PDF ファイル)



CM-Stick

▶ 1.2 使用上の注意

(1) プログラム及びマニュアルの複製は禁止されています。

プログラム及びマニュアルの一部または全部を無断で複製することは禁じられていません。

(2) 本商品は日本語版 Windows 専用プログラムです。

弊社製品は OS（基本ソフトウェア）として Windows7/8/10 が動作するハードウェア環境でご利用いただけます。（記載以外の新しい Windows でのご利用の場合は弊社にお問い合わせ願います。）64 ビット版 Windows では wow64 上で動作します。

(3) 操作中にパソコンの電源を切らないで下さい。

操作中に電源コンセントを外したり、電源スイッチを切ったりしないで下さい。プログラムが停止するばかりでなく、最悪の場合にはコンピューターに登録されているプログラムやデータが使用不可能になります。

(4) パソコンや周辺機器の設定につきましては弊社のサポート外となります。

パソコンやプリンター、プロッター等を含む周辺機器の設定、操作については操作環境が異なる場合がありますのでご利用の機器のマニュアル及び Windows のヘルプにてご確認下さい。

(5) プログラム使用中は CM-Stick を抜かないで下さい。

プログラム起動時や使用中に CM-Stick を USB ポートから外さないで下さい。プログラムが正常に起動または動作しません。

(6) 本マニュアルはタッチパネル等の操作には対応していません。

本マニュアルの操作はマウスを使用しての操作を前提としています。

▶ 1.3 お困りになった時は

当社では、お客様に安心してお使い頂けるように、ご使用中の製品のサポートをサポートセンターにて承っております。

サポートセンター（9：00～17：30）土日祝休み

FAX：06-6535-5073

E-mail：service@sogonet.co.jp

住所：大阪市西区西本町 2-3-6 山岡ビル

ご回答に先立ちまして、次の事項の確認をさせていただきますので、ご了承願います。

(1) ユーザー ID（ユーザー登録完了通知などでご確認ください。）・お使いの製品のシリアル NO. とバージョン情報。

バージョン情報は各プログラムのメニューの【ヘルプ（H）／バージョン情報（A）】で確認いただけます。

(2) エラーメッセージがでた場合は、エラーメッセージの内容。

(3) お問い合わせの内容によりましては、入力データやアウトプットを頂く場合があります。

弊社ホームページ（<http://www.sogonet.co.jp>）では以下のような情報を提供しております。

(1) 年度改訂プログラム、修正プログラムのダウンロードサービス

(2) プログラム修正履歴

(3) 製品のお問い合わせ

(4) 無料メール配信サービス etc...

是非、ご活用ください。

2. プログラムのインストール方法

▶ 2.1 必要環境

当社製品は、以下の環境で作動いたします。

① OS

Windows 7、8、10（32ビット日本語版、64ビット日本語版）

② プロセッサー

各 Windows の動作要件を満たすプロセッサー

③ ディスプレイ

解像度 1024 × 768 以上

④ メモリ

各 Windows の推奨容量以上

⑤ 光学ドライブ

1 ドライブ以上

⑥ ハードディスク

空き容量 1GB 以上（プログラム、初期 DB 必要容量）

⑦ プリンター

Windows でプリンターが使用可能なもの

⑧ Microsoft Excel2007 以降

設計書の出力をされる場合に必要となります。

⑨ USB ポート

1 ポート

詳細については、サポートセンターへお問い合わせ下さい。上記条件を満たす全ての環境での動作を保証するものではありませんので予めご了承ください。

▶ 2.2 ご使用環境の確認

プロテクトキー（CM-Stick）は、スタンドアロン環境・LAN 環境のいずれでもご利用できます。

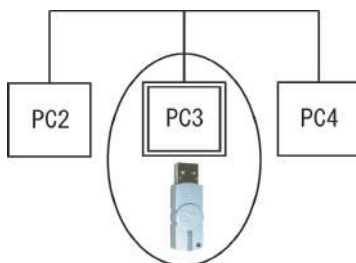
▶ 2.2.1 スタンドアロン環境

お客様のパソコン 1 台に CM-Stick を 1 個装着します。CM-Stick を装着したパソコン（下図の場合、PC1）でのみ本製品をご使用になる事ができます。



▶ 2.2.2 LAN 環境

LAN 環境では、CM-Stick を装着しているパソコン（PC3）及び、本製品がインストールされている複数のパソコン（PC2、PC4）よりご使用が可能となります。



※本マニュアルでは、CM-Stick を装着しているパソコンを『CodeMeter サーバー』として解説しております。

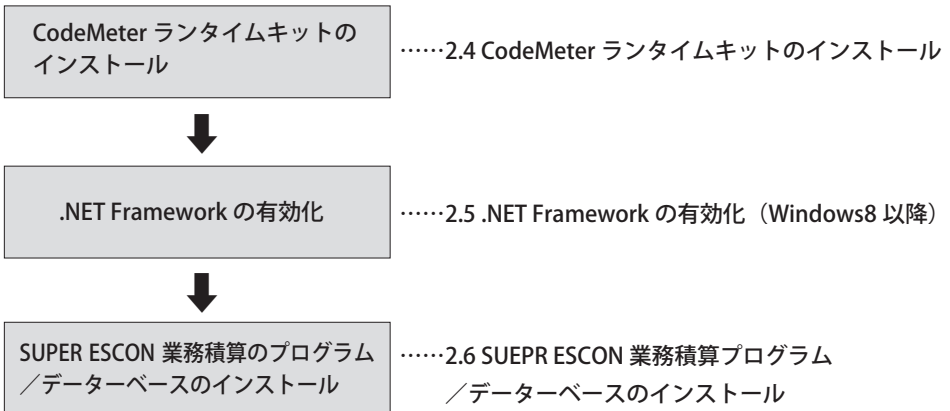
※ PC3 のコンピューター名が英数字以外（漢字、カナ等）では CM-Stick の認識が上手くいかない場合があります。

▶ 2.3 インストールプログラムと順序

ご使用環境によってインストールに必要なプログラムが異なってきます。

	スタンドアロン環境 (PC1)	LAN 環境	
		CM-Stick を接続して いるパソコン (サーバー) (PC3)	CM-Stick を接続して いないパソコン (PC2、PC4)
① CodeMeter ランタイムキットのインストール	○	○	○
②製品のインストール	○	○	○
③ネットワークサーバーの実行	—	○	—

「SUPER ESCON 業務積算」のインストールは、次の順序で行う必要があります。



CodeMeter ランタイムキットと .NET フレームワークの有効化は初回インストール時のみですが、CodeMeter ランタイムキットが既に導入済み、フレームワークが有効化済みの場合は必要ありません。

★ポイント

① CodeMeter ⇒ ② .NET Framework ⇒ ③ SUEPR ESCON 業務積算の順にインストールを行って下さい。

(1) CodeMeter (コードメーター) ランタイムキットのインストール

CM-Stick (プロテクトキー) を認識させるために CodeMeter ランタイムキットをインストールします。

(2) .NET Framework の有効化

.NET Framework は、SUPER ESCON 業務積算で使用する共通ソフトウェアです。

.NET Framework は SUPER ESCON 業務積算をインストールする前に有効化する必要があります。(お客様のご使用環境により不要な場合があります。)

(3) SUPER ESCON 業務積算のプログラム/データベースのインストール

SUPER ESCON 業務積算のプログラムとデータベースをインストールします。

注1) 必ず、上記 (1) ⇒ (2) ⇒ (3) の順序でインストールして下さい。

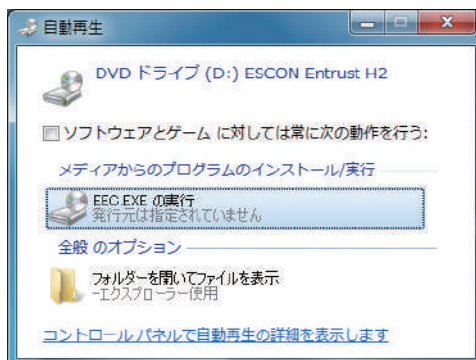
(2) の .NetFramework3.5 が無効状態の場合、(3) のインストールは正常に実行できません。

▶ 2.4 CodeMeter (コードメーター) ランタイムキットのインストール

このマニュアルではインストール先ドライブをCドライブと仮定します。

(1) 製品 CD 挿入時のメッセージ

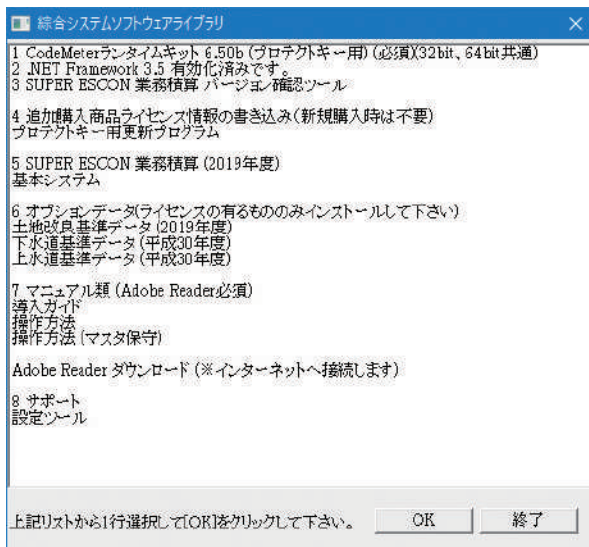
1) ご使用のWindowsにより右記のようなメッセージが表示されます。この場合は[メディアからのプログラムのインストール/実行]で[ECC.EXEの実行]をクリックして下さい。



(2) インストールの手順

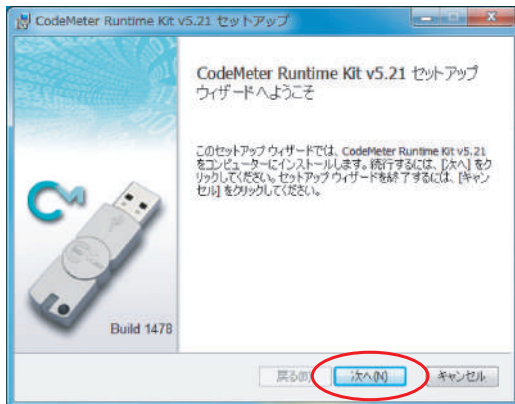
1) SUPER ESCON 業務積算と明記されたCDを光学ドライブに挿入し、次の画面が表示されましたら総合システムソフトウェアライブラリのCodeMeterランタイムキット(プロテクトキー用)を選択し【OK】ボタンをクリックして下さい。

当社の設計商品を既に導入済みでご使用PCにCodeMeterランタイムキットが既にインストール済み場合は2.5.NET Framework3.5の有効化へお進み下さい。



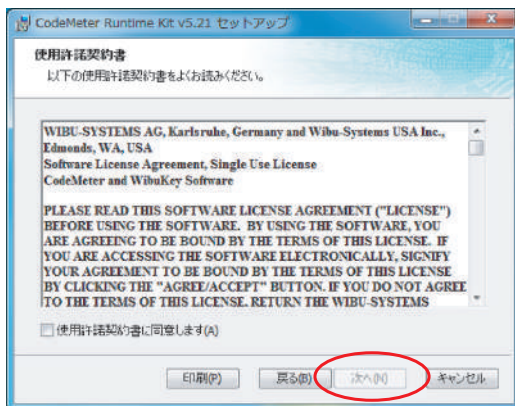
(3) セットアップメニューの開始

右画面が起動しましたら [次へ(N)] ボタンをクリックして下さい。



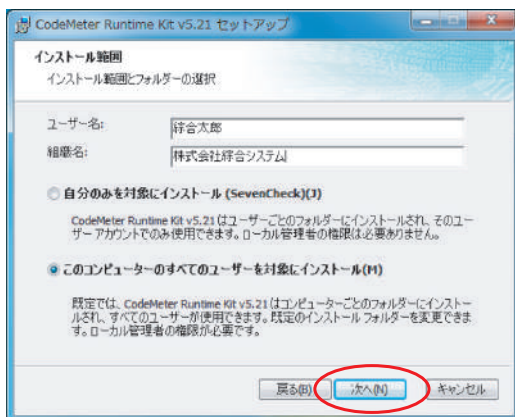
(4) ライセンス契約書

[ソフトウェアライセンス契約に同意します(A)] をクリックしチェックを付けて、[次へ(N)] ボタンをクリックして下さい。



(5) ユーザー情報

[ユーザー名]、[組織名]を入力後、[次へ(N)] ボタンをクリックして下さい。

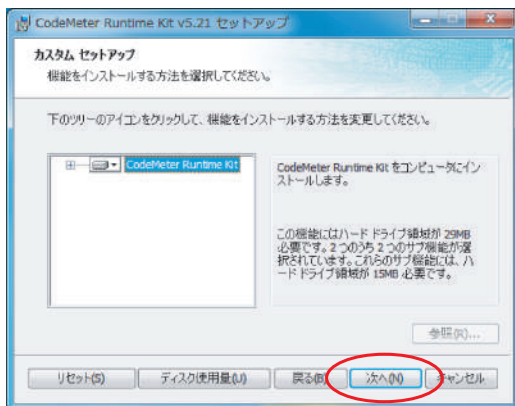


(6) 機能の選択

デフォルトのままです。

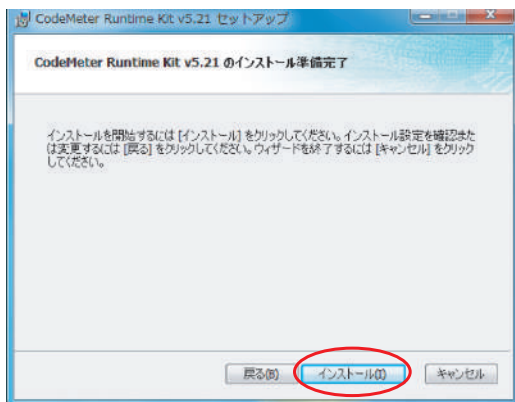
[次へ(N)] ボタンをクリックして下さい。

[インストール(I)] ボタンをクリックして下さい。



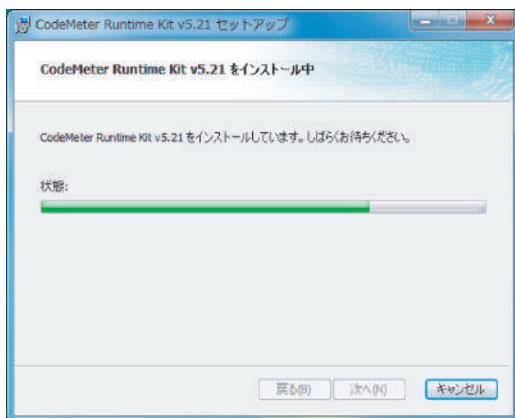
(7) インストール前内容確認

[インストール(I)] ボタンをクリックして下さい。



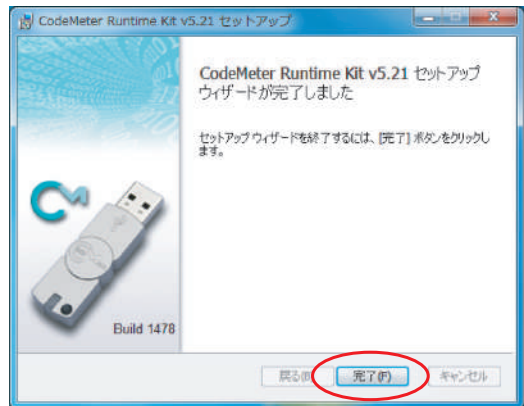
(8) インストール状態確認

各作業の経過が表示されますので処理が終了する迄しばらくお待ちください。



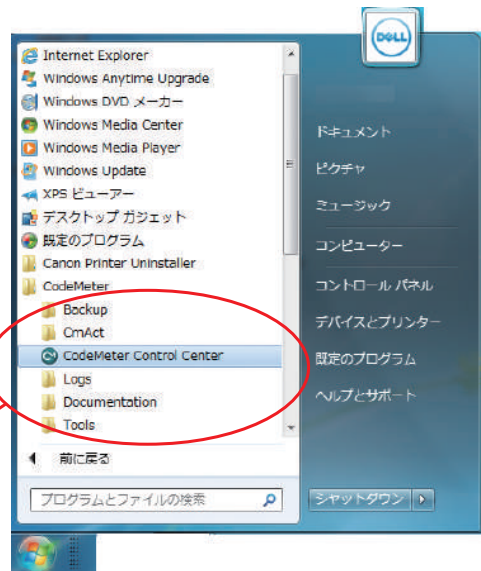
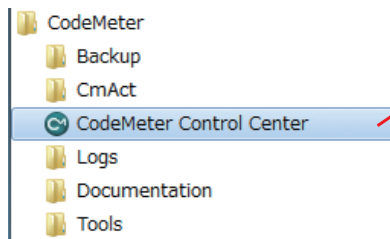
(9) セットアップ完了

セットアップの完了です。[完了(F)] ボタンをクリックして下さい。



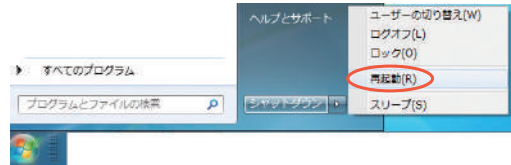
(10) プログラムメニュー確認

通常右記画像のように、メニューの中にショートカットが作成されます。



(11) コンピューター再起動

コンピューターを再起動して下さい。



ご注意

ランタイムキットのインストール後は一度PCを再起動して下さい。

(12) CM-Stick 接続

PC 起動後、USB ポートに CM-Stick を差し込んで下さい。(接続後に赤色⇒緑色と点灯し、消灯しますが、消灯状態で正常です。) これで CodeMeter ランタイムキットのインストール作業は完了です。この後、一度製品 CD を取り出してください。



▶ 2.5 .NET Framework の有効化

ここでは、.NET Framework を有効にする手順について説明します。
ご使用環境により必要な作業が異なります。

● Windows 7 の場合：

特に必要な作業はありません。

2.6 SUPER ESCON 業務積算プログラム／データベースのインストールへ
進めてください。

● Windows 8、10 の場合：

.NET Framework3.5 を有効にする必要があります。

このままお進みください。

▶ 2.5.1 .NET Framework3.5 を有効にする

ここでは、.NET Framework3.5 有効にする手順について説明します。

ここでは Windows8 / Windows8.1 / Windows10 で操作を行った場合の説明となっております。

上記以外ではこの操作は不要です。次の章へお進み下さい。

Windows8 の場合は (1) へ、Windows8.1 の場合は (2) へ、Windows10 の場合は (3) へお進みください。

(1) コントロールパネルを表示する (Windows8 の場合)

① アプリバーの表示

[スタート画面]の何も無い箇所でもマウスを右クリックします。



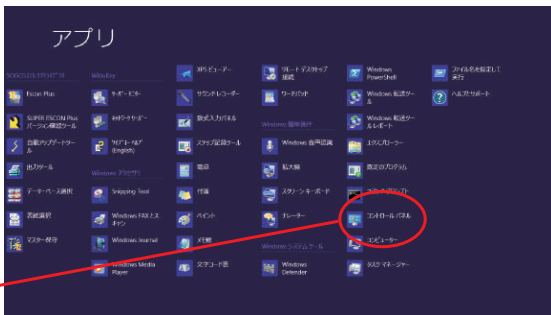
② すべてのアプリ

[アプリバー]が表示されますので、[すべてのアプリ]をクリックします。



③ デスクトップアプリ一覧

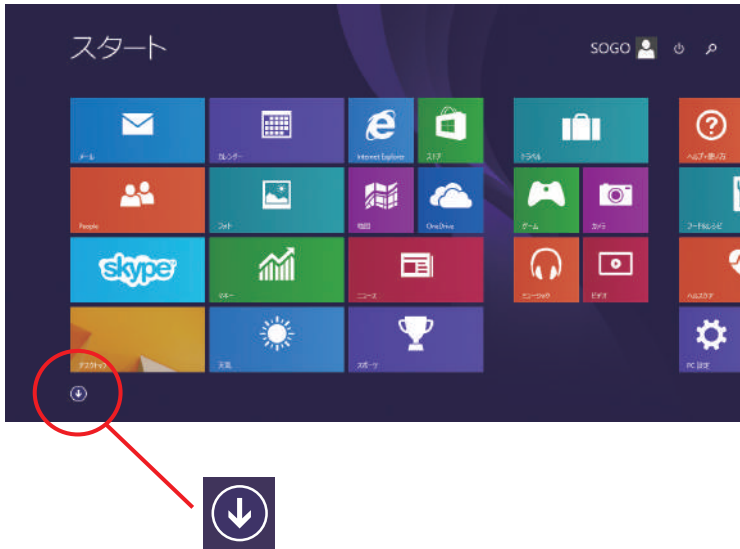
画面をスクロールし、Windows システムツールの [コントロールパネル] をクリックします。



(2) コントロールパネルを表示する (Windows8.1 の場合)

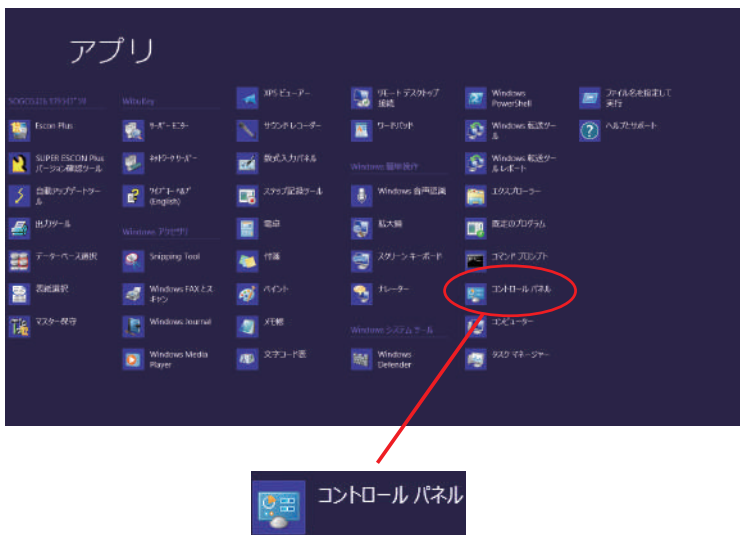
① デスクトップアプリ一覧の表示

[スタート画面] でマウスを動かすと、画面下部に表示される  をクリックします。



② デスクトップアプリ一覧

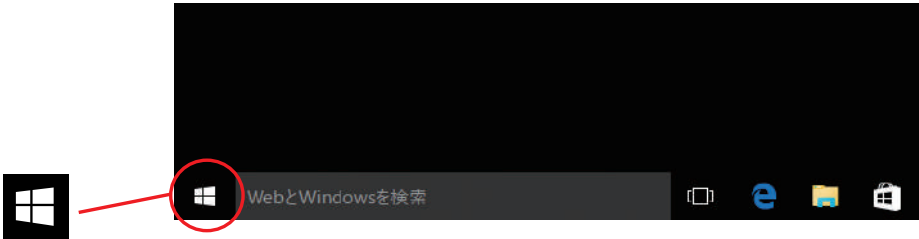
画面をスクロールし、Windows システムツールの [コントロールパネル] をクリックします。



(3) コントロールパネルを表示する (Windows10 の場合)

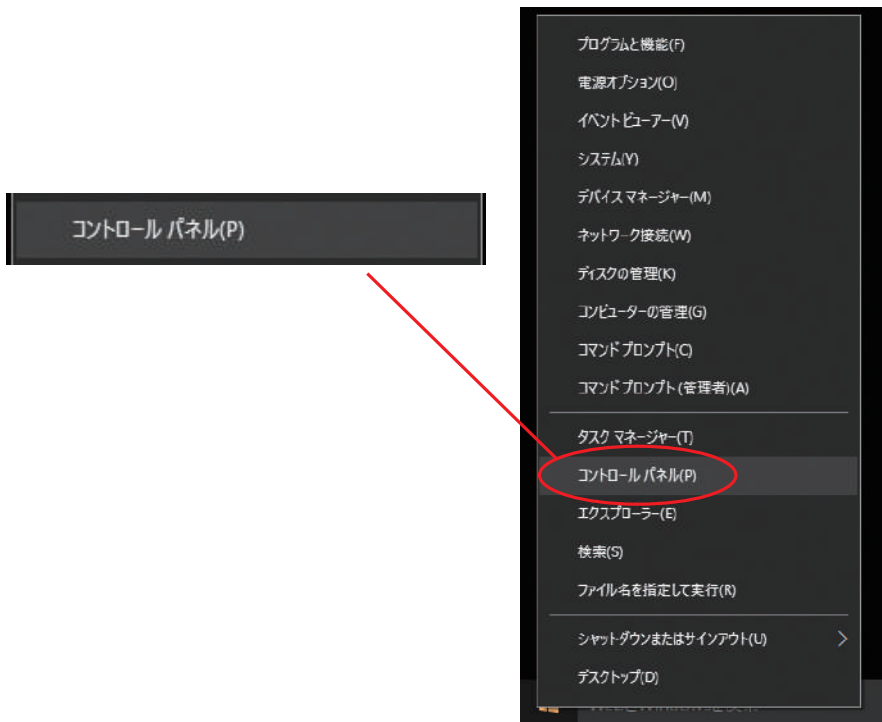
① スタートボタンの右クリック

[デスクトップ画面] の左下にあるスタートボタンを右クリックします。



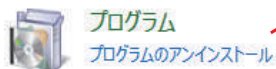
② コンテキストメニュー

コンテキストメニューが表示されますので、[コントロールパネル] をクリックします。



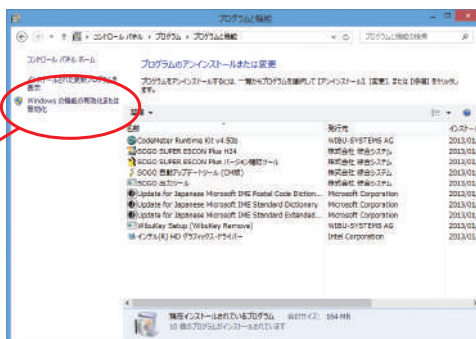
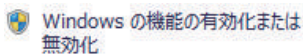
(4) コントロールパネル

[コントロールパネル] から [プログラムのアンインストール] (カテゴリ表示) 又は [プログラムと機能] (大きいアイコン又は小さいアイコン表示) をクリックします。



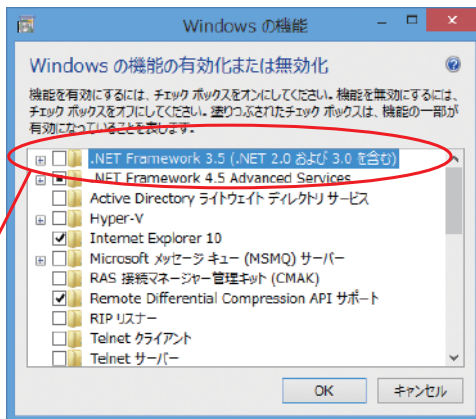
(5) プログラムと機能

[Windows の機能の有効化または無効化] をクリックします。



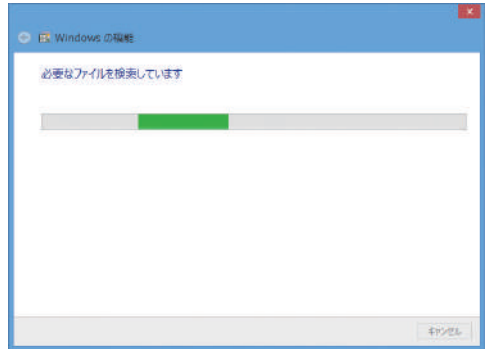
(6) Windows の機能

[Windows の機能] 一覧で [.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)] の左端の□が白い状態の場合はクリックし、中に黒い■の入った状態にします。[OK] ボタンをクリックします。■の場合は [キャンセル] ボタンをクリックし、この章を終了します。



(7) 必要ファイル検索

必要ファイルの検索を行い、適用しますのでお待ちください。変更を適用後、Windows を再起動が必要な場合があります。



▶ 2.6 SUPER ESCON 業務積算・プログラム/ データベースのインストール

前節の .NET Framework の有効後、SUPER ESCON 業務積算の
プログラム/データベースをインストールします。

(1) インストールの順序

1) プログラムの選択

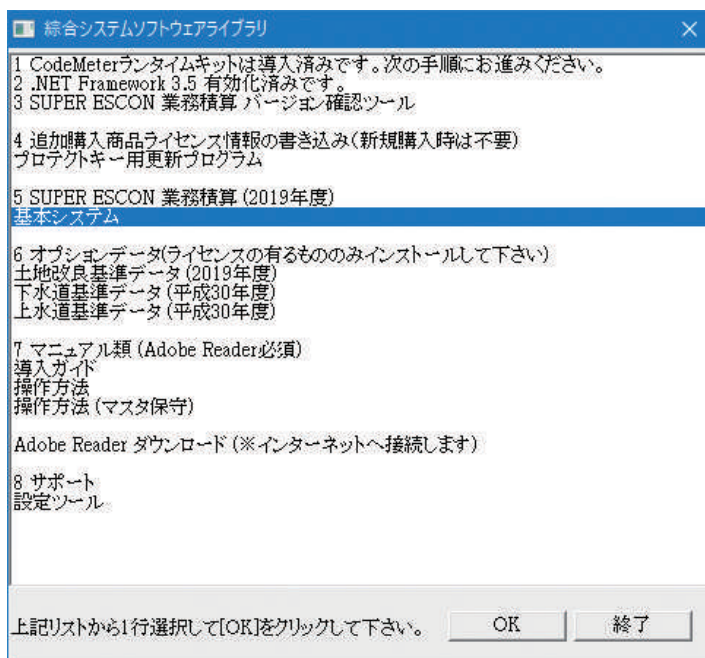
基本システムを最初にインストールします。

(2) インストールの手順

1) プログラムの選択

「SUPER ESCON 業務積算」の CD を光学ドライブに挿入します。

以下の画面が表示されましたら総合システムソフトウェアライブラリの 基本システム
を選択し【OK】ボタンをクリックして下さい。



2) セットアップの開始

右の画面が表示されます。

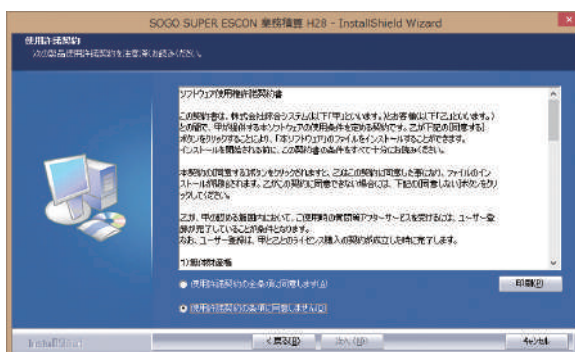
【次へ(N)】ボタンをクリックして下さい。



3) ソフトウェア使用許諾契約書

右の画面が表示されます。

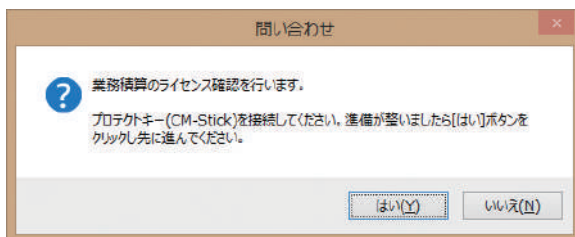
使用許諾契約書の内容をご確認の上
【同意します】にチェックを付けて【次へ】
ボタンをクリックして下さい。



4) ライセンスの確認

右の画面が表示されます。

CodeMeter ランタイムキットをインストールしている場合は【はい(Y)】ボタンをクリックし、CodeMeter ランタイムキットをインストールしていない場合は【いいえ(N)】ボタンをクリックし、CodeMeter ランタイムキットをインストールして下さい。



5) インストール先の選択

右の画面が表示されます。

インストール先フォルダーを変更するには【変更(C)...】ボタンで変更する事ができますが、ここではそのままのインストール先フォルダーで説明します。

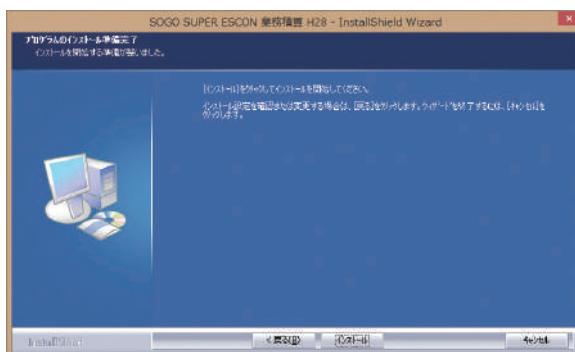
【次へ(N)>】ボタンをクリックして下さい。



6) インストールの確認

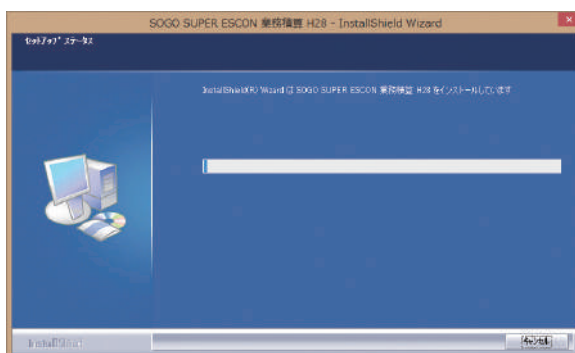
右の画面が表示されます。

【次へ(N)>】ボタンをクリックして下さい。



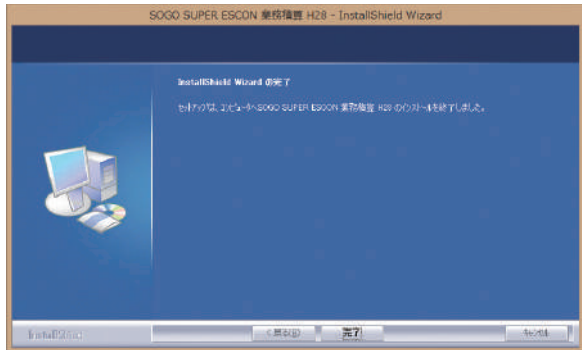
7) インストールが開始します。

インストールの進捗状況を示すダイアログボックスにより、インストールの進み具合が確認できます。



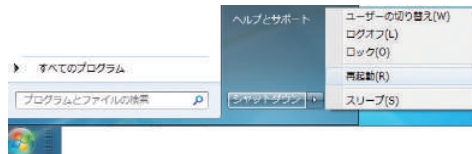
8) インストールの完了

[完了] ボタンをクリックして下さい。



9) コンピューター再起動

[スタート]メニューより[終了オプション(U)]をクリック後、[再起動(R)]ボタンをクリックして下さい。

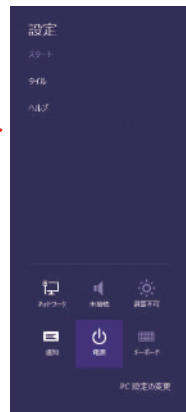


● Windows 7 の場合 :

[スタート]メニューより[再起動(R)]ボタンをクリックして下さい。

● Windows8 の場合 :

- ・[スタート画面]からマウスカーソルを右上又は右下へ移動し、チャームを表示させます。
- ・チャームから[設定]をクリックします。
- ・[電源]、[再起動]と順次クリックします。



次ページ以降 28 ページまでの作業は、LAN 環境で CodeMeter の認証を行う場合のみ必要です。

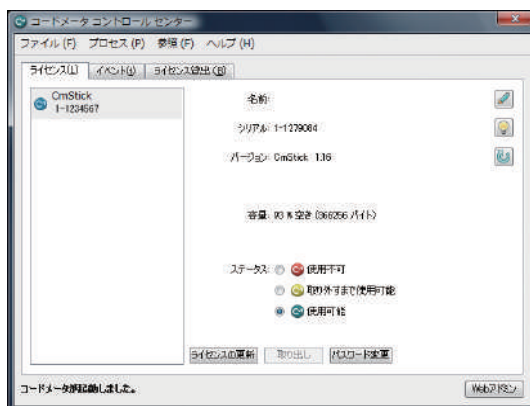
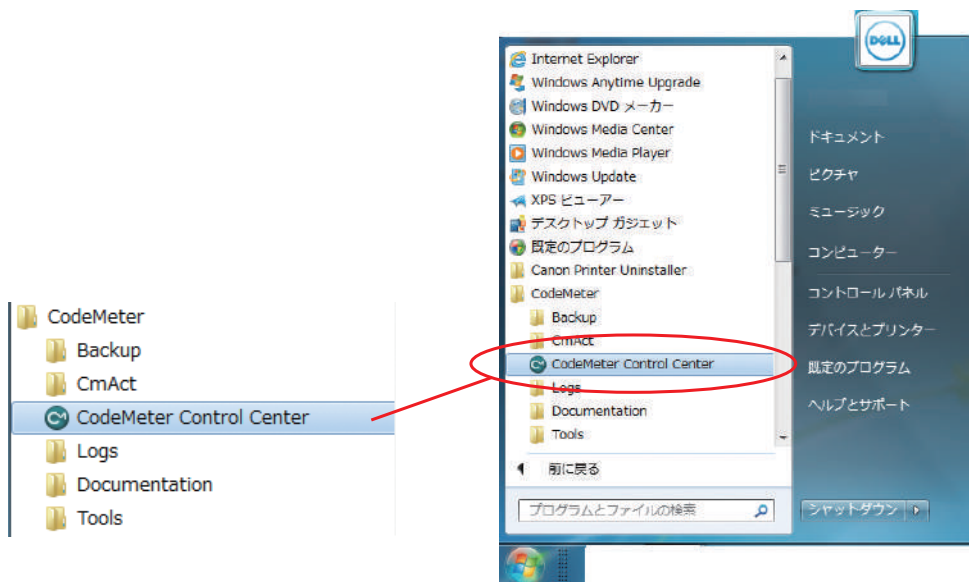
▶ 2.7 ネットワークサーバーの起動

本章はネットワーク経由で CM-Stick を参照し、P10 における PC3 相当機での設定です。
スタンドアロン環境、PC2、PC4 相当機では不要です。

(1) [CodeMeter コントロールセンター] の起動

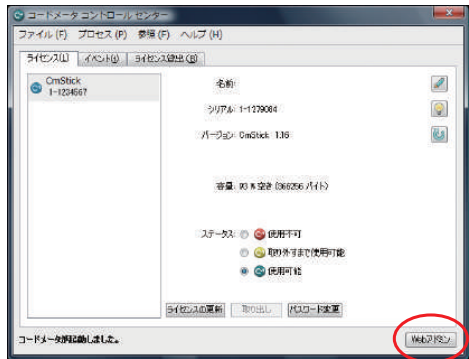
[スタート]メニューより

[すべてのプログラム]-[CodeMeter]-[CodeMeter Control Center] をクリックします。



(2) [Web アドミン] の起動

コードメータコントロールセンターが起動しましたら、[Web アドミン] ボタンをクリックして下さい。



Webアドミン

(3) 起動画面

既定のブラウザを介して起動します。

起動すると、右記画面を表示します([コンテナ]-[すべてのコンテナ]-[CMスティック名(番号)])。現在接続されているCM-Stickを表示します。文字が正しく表示されない場合、表示文字のエンコードを[日本語(EUC)]へ切り替えてください。



操作

Internet Explorer の場合：
[表示(V)] = [エンコード(D)]
で切り替えることができます。

(4) サーバアクセスへ切り替え

[設定]-[サーバー]-[サーバアクセス]に切り替えます。



(5) ネットワークサーバーの設定

[ネットワークサーバー]で[可]を選択し、[適用]ボタンをクリックします。

以上で P10 における PC3 相当機での設定は終了です。



3. 導入後のメンテナンス他

▶ 3.1 製品またはライセンスを追加された場合

製品やライセンスを追加する場合（年度改訂を含む）、それぞれの環境に応じて以下の設定が必要となります。

	スタンドアロン環境(PC1)	LAN 環境	
		CM-Stick を接続している パソコン(サーバー) (PC3)	CM-Stick を接続していない パソコン(PC2、PC4)
プロテクト情報の更新	○	○	—

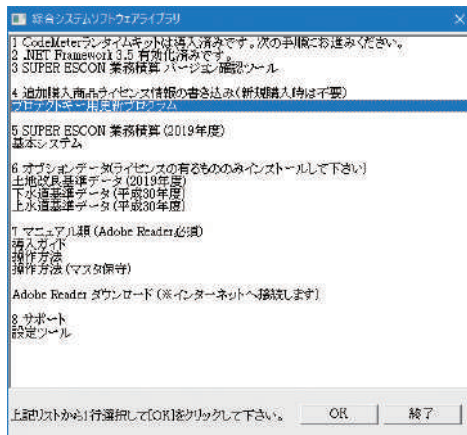
(PC1～4についてはP10 参照)

▶ 3.1.1 プロテクト情報の更新

今回追加、更新されたプログラムのプロテクト情報を CM-Stick に書き込みます。

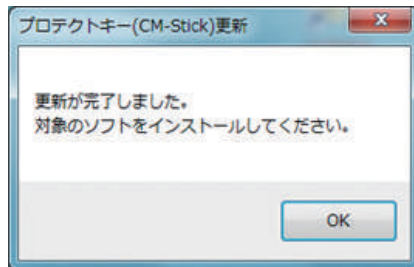
(1) プロテクトキー用更新プログラムの起動

製品 CD を挿入し、プロテクトキー用更新プログラムを選択し、OK ボタンを押します。



(2) 更新処理の完了

「更新が完了しました。対象のソフトをインストールしてください。」とメッセージが表示されれば、プロテクトキー（CM-Stick）の更新が正常完了です。追加されたライセンスの製品をインストールして下さい。

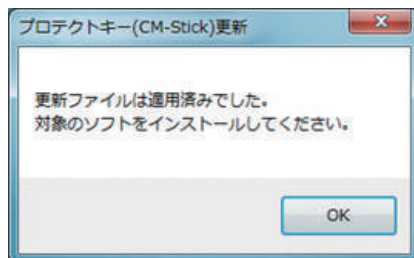


(3) エラーメッセージ

「更新ファイルは適用済みでした。対象のソフトをインストールしてください。」とメッセージが表示された場合

⇒既に更新ファイルは適用済みです。

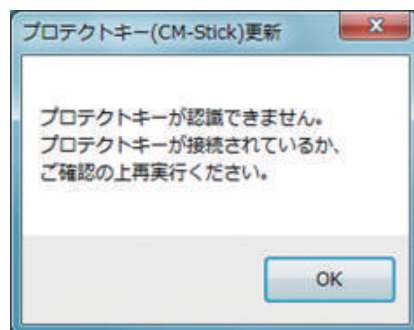
「5. 新規版のインストール」に進んでください。



・「プロテクトキーが認識できません。プロテクトキーが接続されているかご確認の上再度実行ください。」とメッセージが表示された場合

⇒プロテクトキーをパソコン本体の USB ポートに接続してから「CodeMeter 用更新プログラム」を再度実行してください。

上記以外のメッセージが表示されたり、対応方法がご不明な場合は、お手数ですがサポートセンターへご連絡ください。



▶ 3.2 アンインストールの方法

注1) アンインストール前に必ずデータベースバックアップを行って下さい。
アンインストールはプログラム&データベースをすべて削除します。

(1) [コントロールパネル]

[スタート] ボタンより [コントロールパネル(C)] をクリックします。

● Windows7 の場合：

[スタート] ボタンより [コントロールパネル] をクリックします。

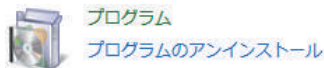
● Windows8、10 の場合：

左下 Windows マークで右クリックし、メニュー画面より [コントロールパネル] をクリックします。



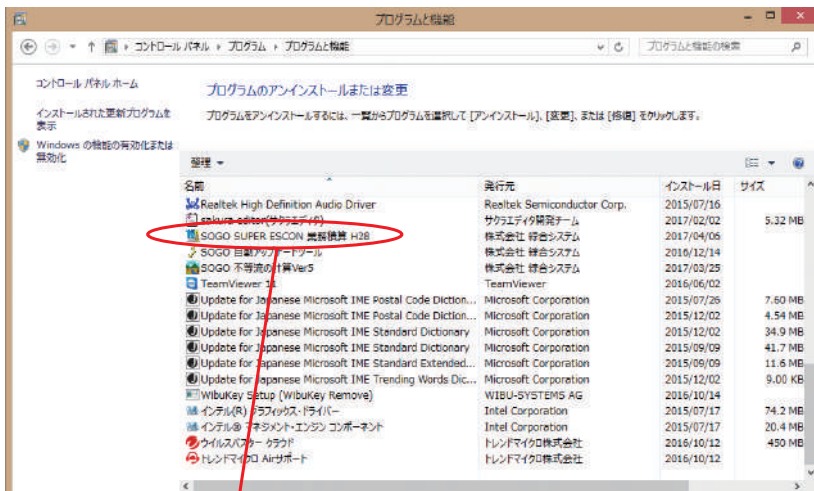
(2) [プログラムのアンインストール]

カテゴリ表示の場合 [プログラムのアンインストール] をクリック。アイコン表示の場合は [プログラムと機能] をクリック。



(3) [削除プログラム]

削除するプログラムを選択し [アンインストール] をクリック。



SOGO SUPER ESCON 業務積算 H28

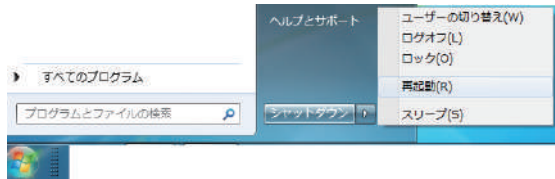
(4) プログラム削除のメッセージ

右記メッセージが表示されれば、プログラムの削除は終了です。



(5) コンピューターの再起動

[スタート]メニューより[終了オプション(U)]をクリック後、[再起動(R)]ボタンをクリックして下さい。

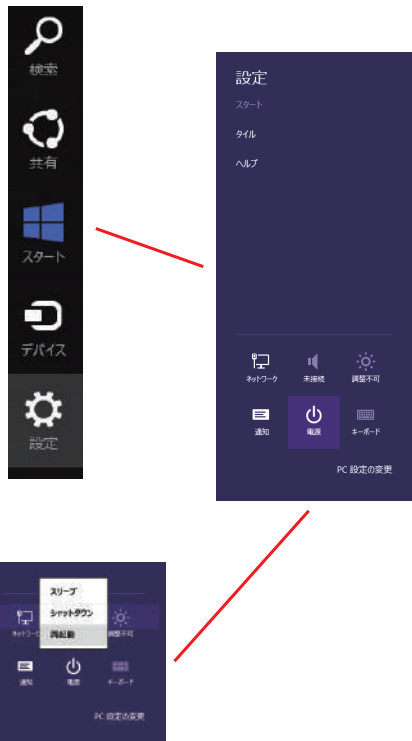


● Windows 7、10 の場合：

[スタート]メニューより[再起動(R)]ボタンをクリックして下さい。

● Windows8 の場合：

- ・[スタート画面]からマウスカーソルを右上又は右下へ移動し、チャームを表示させます。
- ・チャームから[設定]をクリックします。
- ・[電源]、[再起動]と順次クリックします。



ご注意

[Entrust H〇〇] フォルダを削除しないと、次回インストールを行う場合にエラーの原因となります。エクスプローラ等で削除してください。
フォルダは C:¥SOGO の中にあります。

(フォルダ名称の末尾部分はご利用年度により異なります。)

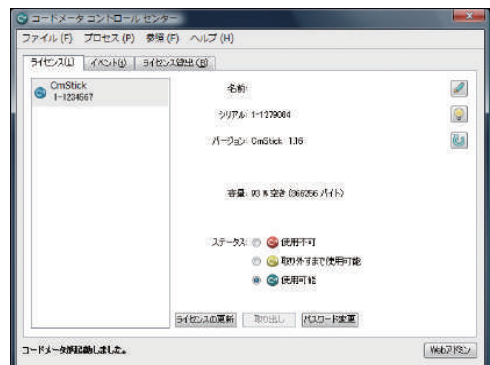
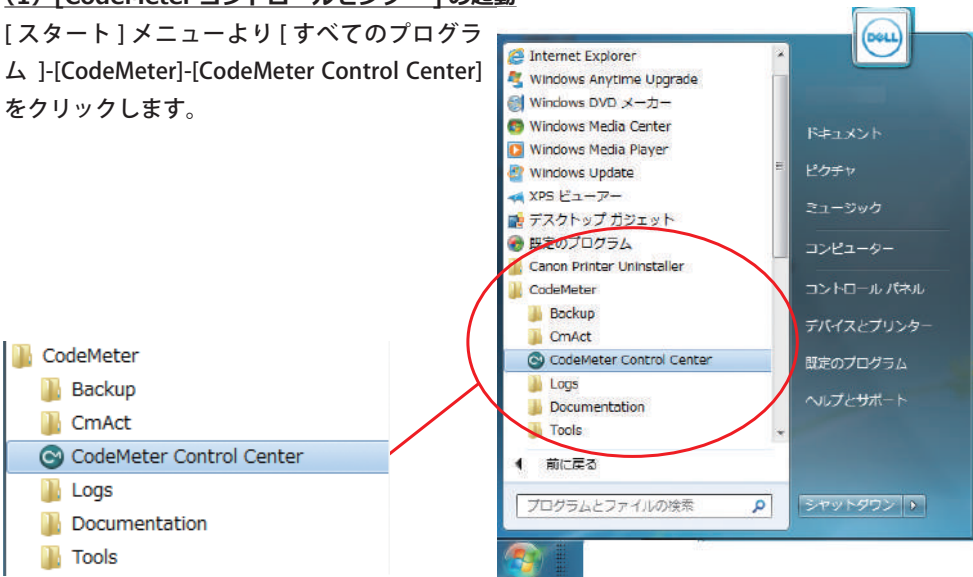
▶ 3.3 プロテクトキー関連のプログラムについて

▶ 3.3.1 Web アドミン

CM-Stick に登録されているプログラムのライセンスやネットワーク上でライセンスの使用状況を確認する為に使用します。

(1) [CodeMeter コントロールセンター] の起動

[スタート]メニューより [すべてのプログラム]-[CodeMeter]-[CodeMeter Control Center] をクリックします。

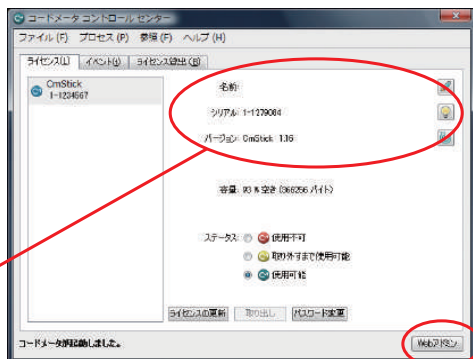


(2) [Web アドミン] の起動

コードメータコントロールセンターが起動しましたら、[Web アドミン] ボタンをクリックして下さい。

P10におけるPC2、PC4（CM-Stick 非接続PC）の場合、下記のような表示になります。

利用可能なコードメータライセンス情報がありません。CM-Stick または CM-Act のライセンスが見つかりません。



Web アドミン

(3) 起動画面

既定のブラウザを介して起動します。

起動すると、右記画面を表示します（[コンテナ]-[すべてのコンテナ]-[CMスティック名(番号)]）。現在接続されているCM-Stickを表示します。



文字が正しく表示されない場合、表示文字のエンコードを[日本語(EUC)]へ切り替えてください。

操作

Internet Explorer の場合：
[表示(V)] = [エンコード(D)]
で切り替えることができます。

P10におけるPC2、PC4(CM-Stick 非接続PC)の場合、右記のような表示になります。

P10におけるPC1、PC3 の場合は(4)へお進み下さい。

P10におけるPC2、PC4(CM-Stick 非接続PC)でCM-Stickの内容を確認するには、最初の状態から[ダッシュボード]に切り替えます。



ダッシュボード

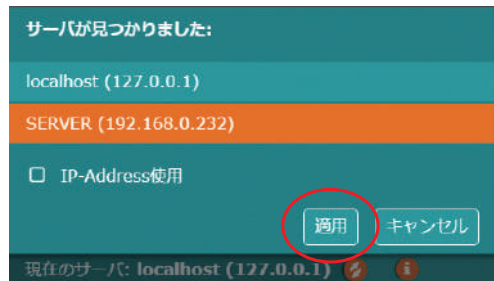


右記画面表示後、画面左下の
[現在のサーバ]をクリックします。

現在のサーバ: localhost (127.0.0.1)



サーバー名(IPアドレス)のリストが表示
されます。P10のPC3相当を選択し、
[適用] ボタンをクリックします。



(4) 登録内容確認

現在、CM-Stick に登録されている内容を
確認するには、
[コンテナ]-[すべてのコンテナ]-
[CMスティック名(番号)]
に切り替えます。CM-Stick に登録されて
いるプログラムの一覧が表示されます。



100458 株式会社総合システム		ユニットカウンタ まで有効		ネットワークカウンタ		フィーチャーマップ	
プロダクトコード	名前			ター	ター		
43117	H29業務債票	n/a	n/a	1	n/a		
43118	H30業務債票	n/a	n/a	1	n/a		
43119	業務債票 2019	n/a	n/a	1	n/a		
45117	H29業務債票 オプション	n/a	n/a	1	0x3		
45118	H30業務債票 オプション	n/a	n/a	1	0x13		
45119	業務債票 2019 オプション	n/a	n/a	1	0x13		

有効期限はレンタル時のみ表示されます。レンタル以外では「n/a」の表記となります。

下記 (5) 以降はネットワーク経由で CM-Stick を参照している場合の設定です。

(5) 使用者確認

ネットワーク経由で現在起動中(ライセンス数を消費している)のプログラムを確認するには、[ライセンスモニタリング]に切り替えます。

使用済ライセンス数は[使用中]列に表現され、残使用可能ライセンス数は[利用可能]列に表現されます。

100458 株式会社総合システム		ユニットカウンタ まで有効		ネットワークカウンタ		フィーチャーマップ	
プロダクトコード	名前			ター	ター	使用中	利用可能
43117	H29業務債票	-	-	1	-	0	1
43118	H30業務債票	-	-	1	-	0	1
43119	業務債票 2019	-	-	1	-	0	1
45117	H29業務債票 オプション	0x3	-	1	-	0	1
45118	H30業務債票 オプション	0x13	-	1	-	0	1
45119	業務債票 2019 オプション	0x13	-	1	-	0	1

下記の例では上段がプログラム起動前の状態で、
下段がプログラム起動後の状態です。

43119	業務債票 2019	-	1	0	1
-------	-----------	---	---	---	---

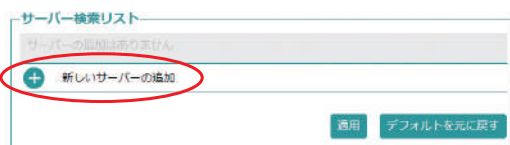
43119	業務債票 2019	-	1	1	0
-------	-----------	---	---	---	---

(6) CM-Stick 接続 PC 選択

通常本設定は必要ありません。P10 における PC2、PC4 (CM-Stick 非接続 PC) からネットワーク経由で CM-Stick 接続 PC を特定するには、[設定]-[標準]-[サーバー検索リスト] をクリックします。



[新しいサーバーの追加] をクリックします。

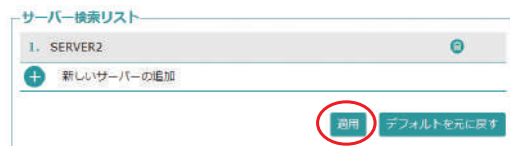


入力ボックスにサーバー名を入力し、[追加] をクリックします。



入力した名称がサーバー検索リストへ追加されます。

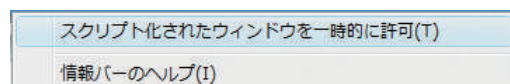
[適用] ボタンをクリックします。



[新しいサーバーの追加] ボタンクリック後にブラウザ側で下記のようなメッセージが表示される場合があります。

この Web サイトはスクリプト化されたウィンドウを使用して情報を取得しています。この Web サイトを信頼している場合、ここをクリックして、スクリプト化されたウィンドウを許可してください。

[許可] をクリック後、再度 [新しいサーバーの追加] ボタンをクリックします。



▶ 3.3.2 WibuCmRaC ファイルの作成

製品やライセンスを追加した場合には、CM-Stick の更新が必要になります。

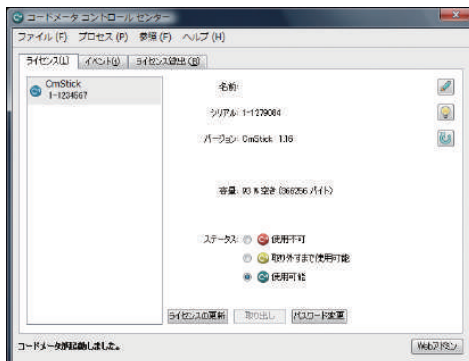
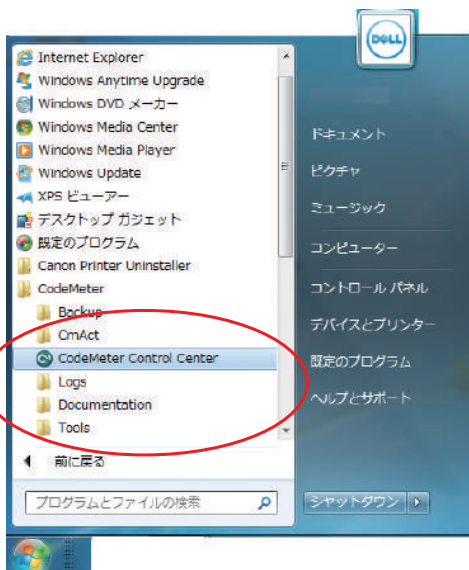
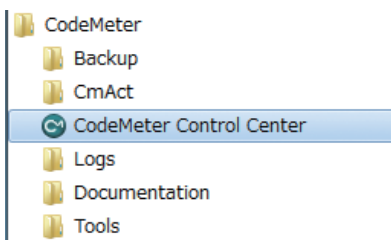
通常は、CodeMeter 用更新プログラムにて更新作業を行いますが無らかの原因でエラーメッセージが表示される場合があります。

その場合、お客様の CM-Stick の内容を確認する為に、WibuCmRaC ファイル（リモートコンテキストファイル）が必要になります。ここでは、そのファイルの作成方法を説明いたします。

本作業は CM-Stick が接続されている PC で行う必要があります。

(1) [CodeMeter コントロールセンター]

[スタート]メニューより[すべてのプログラム]-[CodeMeter]-[CodeMeter Control Center]をクリックします。

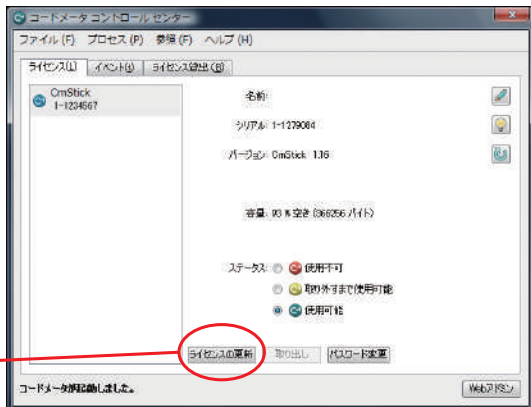


(2) CodeMeter コントロールセンター

コードメータコントロールセンターが起動しましたら、[ライセンスの更新] ボタンをクリックして下さい。

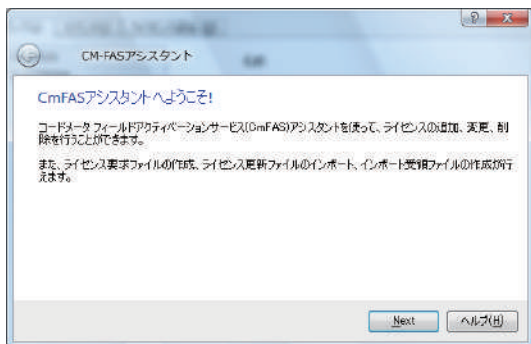
2つ以上のCM-Stickが表示される場合は、先に左側の表示より該当のCM-Stick を選択して下さい。

ライセンスの更新



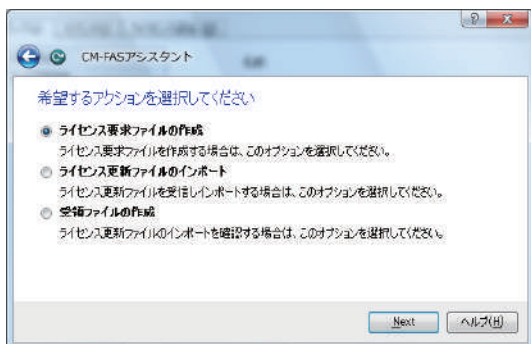
(3) CM-FAS アシスタント起動

CM-FAS アシスタントが起動しましたら、[Next] ボタンをクリックします。



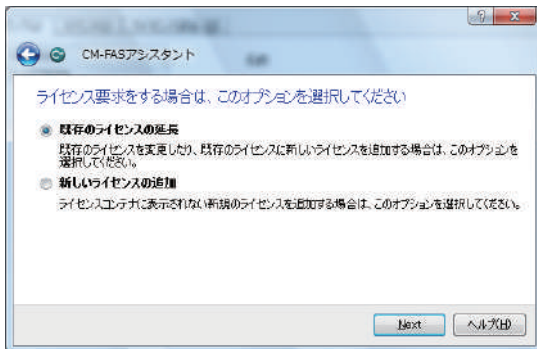
(4) 希望アクション選択

[ライセンス要求ファイルの作成] が選択されている事を確認し、[Next] ボタンをクリックします。



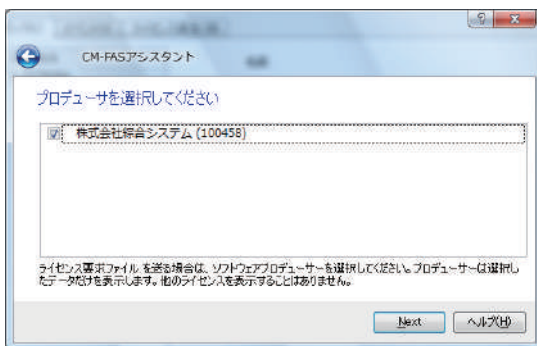
(5) オプション選択

[既存のライセンスの延長] が選択されている事を確認し、[Next] ボタンをクリックします。



(6) プロデューサー選択

[株式会社総合システム (100458)] が選択されている事を確認し、[Next] ボタンをクリックします。



(7) ファイル名選択

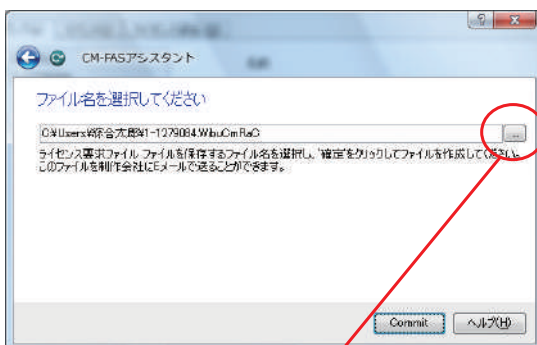
作成したファイルを保存する場所を指定します。

● Widows 8 の場合 :

(アカウント名) フォルダ

● Widows 7 の場合 :

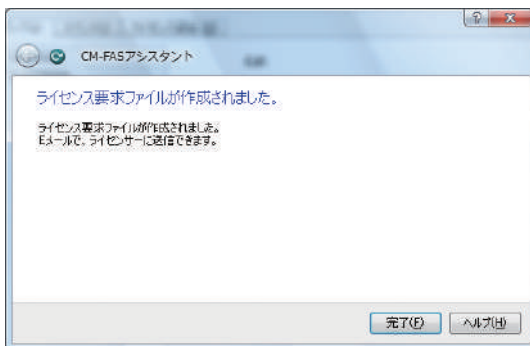
[ドキュメント] が既定で表示されます。確認後、[Commit] ボタンをクリックします。



保存先を変更する場合は  ボタンをクリックします。

(8) 作成完了

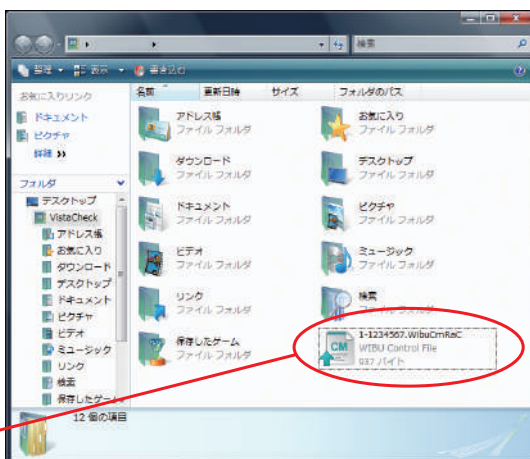
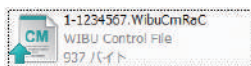
作成された旨が表示されますので、[完了(F)] ボタンをクリックします。



(9) ファイル確認

保存されたファイルは下記のようなアイコンになっています。このファイルをメールへ添付していただき、当社へ送付下さい。

メールアドレスはサポートサービス会員の方は会員書に記載されています。非会員の方は「1.3 お困りになった時は」を参照下さい。



▶ 3.4 マニュアルについて

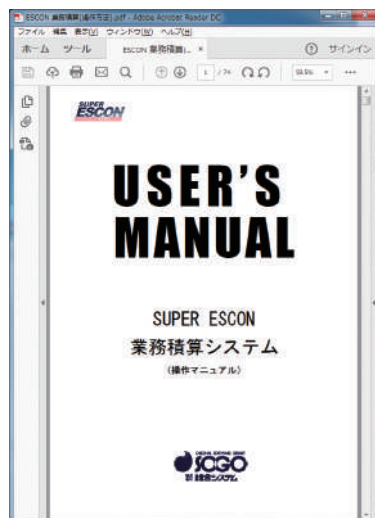
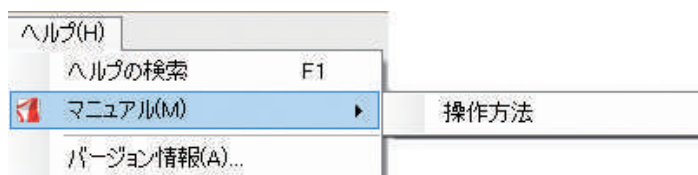
マニュアル（操作方法）については PDF ファイルとなっております。

注 1) Acrobat Reader などの PDF 文書閲覧ソフトが必要となります。

SUPER ESCON 業務積算を起動後メニューのヘルプ - マニュアルを選択するとインストールされているマニュアル（PDF ファイル）にリンク起動し、画面上で確認できます。

また製品 CD 内にも含まれておりますので製品 CD を光学ドライブに挿入し、エクスプローラー等からマニュアルファイル（PDF ファイル）を開くことも可能です。

例：SUPER ESCON 業務積算を起動後メニューのヘルプ - マニュアル



▶ 3.5 その他

▶ 3.5.1 トラブルシューティング

本章ではお問い合わせいただく事の有る事例を記載しています。

(1) CM-Stick 接続状態で PC を起動すると、Windows が起動しない

CM-Stick を接続したままで、PC の電源投入を行うと CM-Stick のランプが点灯状態で Windows が起動しない。

PC の BIOS で [Boot Dvice] に [USB] や [Removable Device] が指定されている場合に発生します。

BIOS 設定画面にて、[Boot Dvice] の [USB] や [Removable Device] に対する優先順位を内蔵ハードディスクや光学ドライブよりも下げて下さい。

※ BIOS 設定画面の表示方法についてはご使用の PC のマニュアル等を参照下さい。

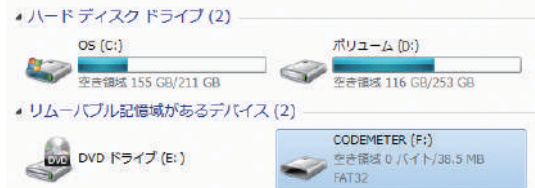
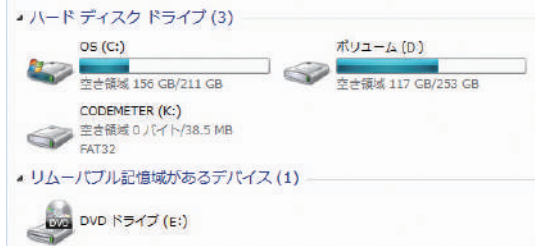
(2) [ごみ箱] 内のファイルが表示されない

ごみ箱のアイコンはファイルが有る状態になるが、ファイルが見えない。

Windows7 で複数のローカルドライブが存在する場合に発生します。(C ドライブのみでは発生しません。)

右図のように CodeMeter がローカルディスクとして表示されている場合に発生します。回避についてはお手数ですが、サポートセンターへご連絡下さい。

右図のように CodeMeter がリムーバブルディスクとして表示されている場合はごみ箱が正常に表示されますので特に必要な操作等はありません。



(3) Windows 起動時にユーザーアカウント制御が表示される

Windows Vista で発生します。CodeMeter RuntimeServer が起動要求を行います。

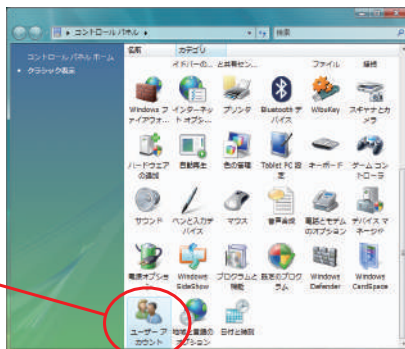
Windows のユーザーアカウント制御による制限です。ユーザーアカウント制御はセキュリティ関連の設定の為、変更をされる場合は十分に考慮いただき、変更して下さい。



ご注意

ユーザーアカウント制御の無効化は推奨されていません。

1) [スタート]-[コントロールパネル]を開きます。[ユーザーアカウント]をクリックします。

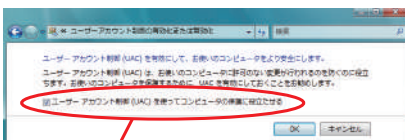


2) [ユーザーアカウント制御の有効化または無効化]をクリックします。クリック後にユーザーアクセス制御が表示されますので許可します。



 ユーザーアカウント制御の有効化または無効化

3) [ユーザーアカウント制御 (UAC) を使ってコンピュータの保護に役立てる]のチェックを外し。[OK] クリックします。再起動後に有効になります。



ユーザー アカウント制御 (UAC) を使ってコンピュータの保護に役立たせる

(4) プログラム起動時に

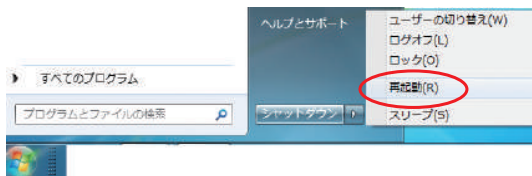
「Application requires Runtime Modules with version 5.XX or higher.」

が表示される。(XXの部分は任意の数値です。)

このメッセージはプログラム側がPCにインストールされているCodeMeterランタイムキットよりも新しいバージョンのCodeMeterランタイムを必要としている時に表示されます。

以下の手順でCodeMeterランタイムを入れ替えて下さい。

- 1) プロテクトキー (CM-Stick) をPCより取り外し、インストール済のCodeMeterランタイムキットをアンインストールします。
- 2) スタートメニューより再起動をクリックして下さい。



- 3) 最新版のCodeMeterランタイムキットを当社ホームページ (<http://www.sogonet.co.jp>) のダウンロードコーナーよりダウンロードし、インストールします。
- 4) プロテクトキー (CM-Stick) をPCに接続 (事前に取り外した場合) します。

※ LANで運用の場合は全てのPCを対象として下さい。

▶ 3.5.2 ウイルス対策ソフトウェア別対応

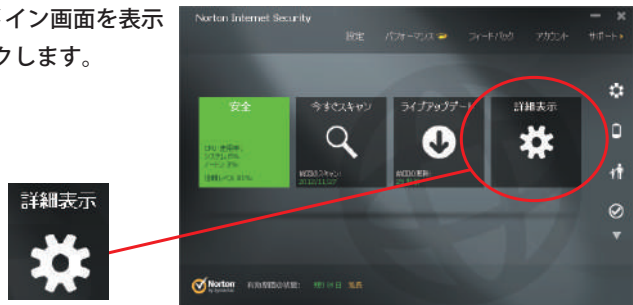
本章ではウイルス対策ソフトウェア別の対応を記載しています。

(1) Norton Internet Security (バージョン 20)

1) Norton Internet Security 使用時にプログラムの初回起動時に右記のようなメッセージが右下に表示される場合があります。表示後に短時間で消えます。その後プログラムが削除され、起動しません。



2) Norton Internet Security のメイン画面を表示し、[詳細表示] ボタンをクリックします。



3) [検疫] ボタンをクリックします。



4) 右側の [詳細] 枠内の右下の [詳細] ボタンをクリックします。

詳細



5) 右下の [オプション] ボタンをクリックします。

オプション



6) 確認のウィンドウが表示されますので、[はい] ボタンをクリックします。



7)元の状態に戻ります。[閉じる] ボタンをクリックします。



(2) F-Secure INTERNET SECURITY

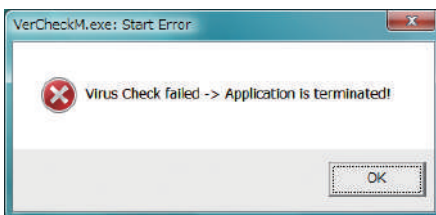
1) F-Secure INTERNET SECURITY 使用時にプログラムの初回起動時に右記のようなメッセージが右下に表示される場合があります。初期値では [... アプリケーションを拒否します。] が選択されていますが、 [... アプリケーションを許可します。] を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

どうしますか?

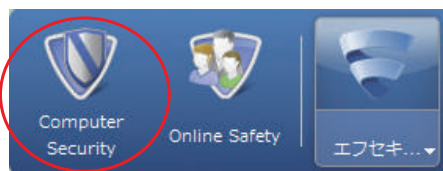
- アプリケーションを信頼しています。アプリケーションを許可します。
- アプリケーションを信頼していません。アプリケーションを拒否します。



2) 改めてプログラムを起動しますと、[プログラムファイル名 .exe : Start Error] のタイトルで右記メッセージが表示されます。このメッセージが表示された場合、F-Secure で設定の一部変更が必要です。



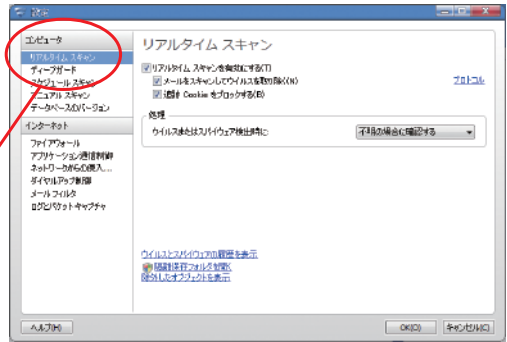
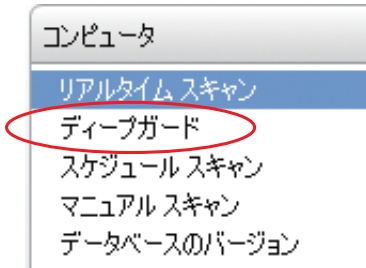
3) デスクトップ上のランチャーから左の [Computer Security] ボタンをクリックします。



4) メインウィンドウが表示しましたら、下側小ボタン群右側の [設定] ボタンをクリックします。

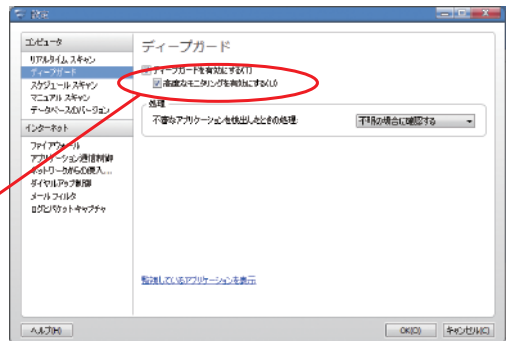


5) 設定ウィンドウが表示しましたら、左側の一覧より[ディープガード]ボタンをクリックします。



6) ディープガードウィンドウが表示しましたら、[高度なモニタリングを有効にする(U)]のチェックを外し、[OK] ボタンをクリックします。

高度なモニタリングを有効にする(U)



※ LAN で運用の場合は全ての PC を対象をして下さい。

(3) ESET SMART SECURITY6

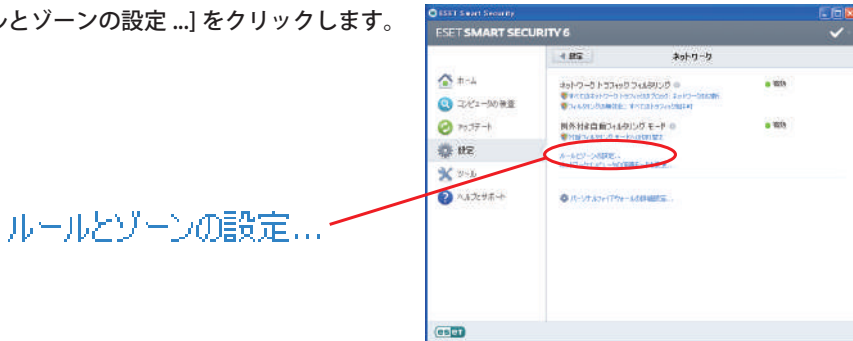
1) ESET SMART SECURITY のホームを表示し、[設定] ボタンをクリックします。



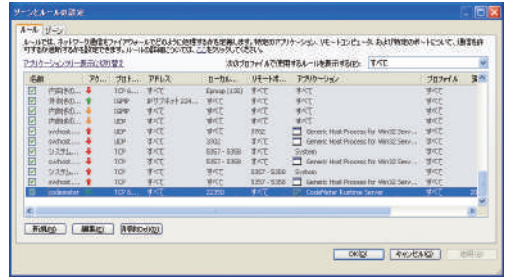
2) [ネットワーク] をクリックします。



3) [ルールとゾーンの設定 ...] をクリックします。



4) [新規] ボタンをクリックします。



5) [一般] タブで以下の内容で入力します。

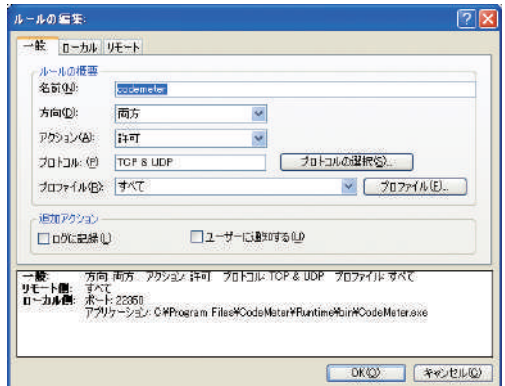
名前:codemeter

方向:両方

アクション:許可

プロトコル:TCP&UDP

[ローカル] タブに切り替えます。



6) [ローカル] タブで以下の内容で入力します。[ポート追加] ボタンクリックで 22350 を入力 [アプリケーション] で [参照 (B) ...] ボタンをクリックし、

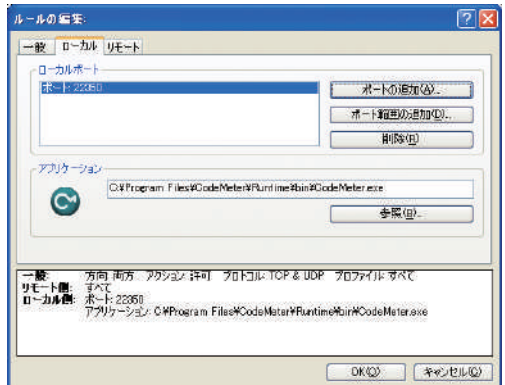
C:¥Program Files¥CodeMeter¥Runtime¥bin

(64bitOS の場合は C:¥Program Files (x86)

¥CodeMeter ¥Runtime ¥bin)

CodeMeter.exe

を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



ホームページに最新の情報を掲載しています

<http://www.sogonet.co.jp>

製品アップデートプログラムのダウンロード・プログラム修正履歴

SUPER ESCON 業務積算システム 導入ガイド

2017年 4月20日 初 版 発行

2019年 11月14日 第2版 発行

株式会社 総合システム

■本社

〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番6号山岡ビル

TEL 06-6536-3551 FAX 06-6536-6890

URL <http://www.sogonet.co.jp>

Mail sogo@sogonet.co.jp

■サポートセンター

〒550-0005 大阪市西区西本町2丁目3番6号山岡ビル

FAX 06-6535-5073

Mail service@sogonet.co.jp